

## 8-5-7 ICT普及専門委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 専門委員会の開催

開催回数：10回（R6.4月～R7.1月）

#### (2) 専門委員会の委員構成等

当専門委員会は、全国の協会各支部と連携し、講習会を企画・開催することで、協会加盟会社のICT推進を図ることを主な目的としている。

また、当専門委員会は、全国の協会加盟会社の23名（オブザーバー1名含む）で構成され、このうち9名については、協会各支部の情報・ICT関連委員会に参画している。この体制により、本部の情報部会やICT委員会等で収集した情報を各支部へ提供、また、各支部で得られた情報を集約し本部組織へフィードバックすることが可能となり、協会本部と各支部の連携にも寄与している。

#### (3) 主な活動内容等

当専門委員会では、毎年「GIS講習会（ハンズオン形式）」と「ICTセミナー（座学形式）」を企画・開催している。

##### a) GIS講習会の企画・開催

全国9支部で計16回のハンズオン講習会を開催し216名が受講した（Web参加117名、対面参加99名）。

・ArcGIS（協力：ESRI ジャパン）：14回

・SIS（協力：インフォマティクス）：2回

今年度、ArcGISのテキストが大幅に改訂され、昨年度まで1日で実施していた“初級編”を“初級編A”“初級編B”の2日間に分けて開催した。また、より実践的な操作習得を目的とした“実践編”をトライアルで再開した。受講者全体のアンケートでは、約9割が満足という回答であった。

##### b) ICTセミナーの企画・開催

「ICTセミナー2024-BIM/CIMの動向と関連情報講習会」の標題の下、ウェビナー形式で講習会を開催し802名が受講した。また、関東支部で対面形式による講習会も実施しており、57

名が参加した。

受講者アンケートでは、『最新の情報や動向が整理されていた』『業務に役立つ情報が得られた』『他社の状況や事例を知ることができた』などポジティブな意見が多く寄せられ、講義の満足度も「役に立つ」という回答が約9割を超える結果であった。

なお、セミナーの主な内容は、以下のとおりである。

- ① BIM/CIMに関する最新動向
  - ・電子納品要領・基準等の改定
  - ・BIM/CIM様式、記載例等
  - ・BIM/CIM推進委員会の報告内容
- ② 3次元計測技術
  - ・3次元計測技術の概要
  - ・点群データの特徴、留意点
- ③ オープンデータ
  - ・オープンデータの概要、公開状況
  - ・オープンデータの活用
  - ・クリエイティブ・コモンズ・ライセンス
- ④ その他ICT技術（生成AI）
  - ・生成AIの概要、活用事例、注意点
  - ・生成AIのガイドライン
- ⑤ その他話題提供（DXに関する各社取り組みに関するアンケート結果の紹介）

### 2. 次年度の活動について

当専門委員会は、次年度も講習会の開催を主体とした活動を行う。

- (1) GIS講習会：ArcGISについては、初級編を2日間に分けたことから時間に余裕ができたものの、初級編Aの内容が簡単すぎるという意見も寄せられた。次年度の開催方式については改めてバンダーと調整の上決定する。
- (2) ICTセミナー：業界内で注目度が高いBIM/CIMの内容を中心に、DXや生成AI、ICT技術の活用等に着目し、最新情報を網羅し内容を充足させ講習会の開催を計画する。

（ICT普及専門委員会委員長 神原 由紀）